

【来館者の皆様へ】安全・避難ガイド

～安心してご見学いただくために～

ご来館の皆様へのお願い：受付で配布する避難マップや館内に掲示されている避難経路図を事前にご確認ください。皆様の安全な見学のため、スタッフおよび語り部の指示に従うようご協力をお願い申し上げます。

1. 地震・津波発生時の対応

震災遺構である当館は、災害時の迅速な避難を前提に運営されています。

項目	対応内容・基準
緊急閉館の判断基準	震度 5 弱以上の地震、または津波注意報以上が発表された場合、施設を緊急閉館します。
避難の判断基準	津波警報・大津波警報が発表された場合、直ちに避難を開始します。
指定避難場所	原則として、高台にある「 階上（はしかみ）中学校 」（約 2,000m 先）へ避難します。
避難方法	スタッフおよび語り部が、伝承館正面口まで誘導します。 当館から指定避難場所までは距離があるため、車による避難を容認しています。 ただし、渋滞が発生した場合は、速やかに車を路肩に寄せ、サイドブレーキをかけ、鍵をつけたまま徒歩で指定避難場所を目指してください。 【目標時間】津波の第一波到達（+1m）までの予想時間は 24 分です。

2. 観光バス・団体でお越しの方へ

バス乗務員の方と連携し、乗客の皆様を迅速に誘導します。

- **運行管理：**揺れが収まるまでバス車内等で安全を確保し、エンジンは切らずにいつでも発車できる態勢を維持してください。
- **バス避難の基本：**津波警報等の発表時は、スタッフおよび語り部が伝承館正面口まで誘導しますので、バスを正面口に移動させ、直ちにバスで階上中学校方面の高台へ避難を開始します。
- **渋滞時の対応：**移動中に渋滞し、避難が間に合わない判断した場合は、バスを左側に寄せ、サイドブレーキをかけ、鍵はつけたまま、乗客全員で指定避難場所へ徒歩避難してください。

※津波発生時の避難場所・経路

・指定避難場所：気仙沼市立階上中学校（住所：気仙沼市長磯中原 125）方面の高台



- ①遺構・伝承館正面の道路を右折
- ②岩井崎（いわいさき）入口交差点を直進
- ③ピンクの浸水区域ゾーン外に出る

3. あらゆる気象災害への備え（閉館・緊急退避基準）

津波以外でも、気象情報に基づき、以下の基準で閉館や退避判断を行います。

気象警戒レベルと対応： 気象庁の警戒レベルに基づき、**レベル 4（避難指示）** に相当する情報が発表された際は、避難区域には指定されていませんが、施設の安全管理や周辺道路の交通安全確保を優先し臨時休館とします。

■ 具体的な閉館・退避基準

災害種別	基準・対応
大雨	レベル 3（高齢者等避難）で警戒態勢に入り、レベル 4（避難指示）に相当する情報が発表された場合、避難区域には指定されていませんが、施設の安全管理や周辺道路の交通安全確保を優先し臨時休館とします。
火災・爆発等	発生直後に直ちに来館者・スタッフともに退避します。

※暴風警報の発表、雷の発生時は、屋上エリアを閉鎖します。状況に応じて遺構西側屋外エリアも閉鎖する場合があります。

4. クマ対策

1. クマとの遭遇の予防（未然防止）	2. クマを目撃した際の緊急対応
☐ クマの誘引物を除去 ・ゴミ集積所には鍵をかけフタを閉めるなど、適切に管理する。 ☐ 見通しの確保 ・施設周辺の雑草を刈り払い、見通しを良くしてクマの隠れ場所をなくす。 ☐ 安全確認と情報の収集 ・スタッフによる敷地内の定期巡回の実施。 ・気仙沼市内におけるクマ目撃情報の収集。	【施設内外で目撃した場合】 ・直ちに警察に通報する。 ・来館者の安全を確保する。 【敷地外：施設周辺でクマを目撃した場合】 ・館内放送での周知、建物内に待機し、必要に応じ一時閉館とし、自動ドアの電源を切る。 ・屋外広場、ドックランの利用を制限する。 【施設内：施設内にクマが侵入した場合】 ・スタッフおよび語り部の指示に従い、安全が確保できる、施錠できる部屋へ避難誘導する。 ・緊急・緊迫した状況においては、クマスプレーを使用する場合がある。